

躍進の八十年代に

都留市長 高部 通正

希望に満ちた新春を、皆様には健やかにお迎えのことと心からお慶び申しあげます。

平素から市政に対してご理解とご支援を賜わり、深く感謝申し上げます。

国も地方自治体も、きびしい財政運営を迫られ、限られた財源で多くの行政需要に対処していかねばならない情勢にあります。「地方の時代」にふさわしく、都留市の地域の特性を生かして、産業と文教のまちづくりを推進し、住民福祉の向上に懸命の努力を払う覚悟を新たにしております。明るく健康でうるおいのある都市をめざして

- (一)市民の健康を保障する
- (二)市民の教育を保障する
- (三)市民の職場を保障する



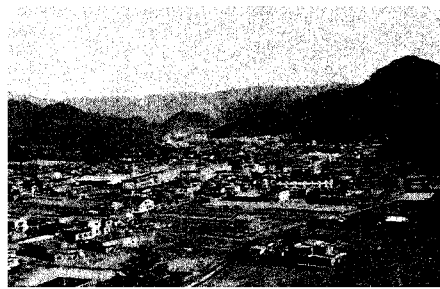
を目標に、「市民参加と連帯感」の基本姿勢を堅持しながら、施策をねばり強く推進したいと存じます。住みよいまちづくりの施策につきましては、まず都市機能の向上という目的から、道路網の整備及び土地区画整理事業などによる土地の有効利用を進めます。

懸案の国道バイパスは、第一期工事、鍛冶屋坂から宮原までの二・四キロメートルについては用地取得の段階となり、本年は着工となりますが、市街地交通緩和と通過地域の一大開発のために市内全線の開通を促進します。

中央道富士吉田線の四車線化工事も順次進められておりますが、インターチェンジ設置も計画されており、早期実現に努力いたします。

県道は各路線とも整備が進み、秋山村へ通ずる新ひな鶴隧道の取付道路工事も順調に進み、道志村へ通ずる新道坂隧道も計画が具体化されつつあります。

市道の整備もめざましいものがありますので、地域の有機的な発展が約束されると信じております。土地の有効利用を促進するため、道生堀地区、四日市場・古川渡地区の区画整理事業を実施する



とともに、各地区の土地区画整備をし、道路、公園などの公共施設を設けて良好な市街地形成を図ります。

市民の憩いの場として、玉川公園、楽山公園などを整備してきましたが、近隣公園、児童公園を引続き整備するとともに城山を史跡公園として整備する計画であります。毎年世帯数の増加を続ける当市においては、住宅の量の確保とともに質の向上をも考えてゆかねばなりません。

年次計画により、小野権現原に市営住宅三棟七二戸、県営住宅二棟四八戸、宅地四三三区画を分譲する住宅団地の形成に着手しており、住宅対策に万全を期したいと思っております。

都留市の上水道はその質においても経営においても、全国まれにみる健全さを誇っており、安い料

金で質のよい飲用水が給水されていることはまことに喜ばしい限りです。

先に着工しました給水計画人口千九百人の盛里地区の管飲雑用水事業をはじめ小規模水道の統合改善を進め、広い面積の市全域に良質の水を供給するため「皆市営水道」の実現を期しております。

ゴミ焼却場の建設については、大月都留衛生組合において新たに施設を建設する必要に迫られておりますが、当市内に早急に用地を確保して、公害のない、地域に利益をもたらすような優秀な施設を建設し、あわせて地域の一大開発を進めたいと考えております。

保健医療の充実施策につきましては、病気の治療の域から脱皮して予防、自らの健康づくりへ転換する体制を整え、健康都留市を築く、市民率先の努力が理想であります。医療機関と行政との密接な連携により、一次、二次医療は順次整備されつつありますが、医療体制の確立を図るため、本年は市民病院の建設計画を具体化していきたくと考えています。

市民病院建設のための基金積立に鋭意尽力しておりますが、病院建設を早期に実現するため渾心の努力を払います。

なお、医療体制を確保するため医療法人都留病院の施設を借受けこれを改善して本年四月を目途に市立都留診療所を開設します。

住民福祉の充実施策につきま

ては、市政の中心課題として取組むべきものと考えております。昨年は県の新しい構想としてスタートした「福祉のまちづくり」に呼応して、いち早く初年度のモデル市町村として指定を受け、この推進協議会を設けました。

「老人のしあわせの里づくり」「障害者の住みよい町づくり」「明るい母子家庭づくり」を柱とした総合的な福祉施策の推進に着手しております。

市民の幅広いボランティア活動を進め、社会福祉協議会をはじめ関係団体と協調し、心豊かな福祉のまちづくりを推進し、信頼の輪の広がりとなるよう努力します。

昨年から開始された同和対策事業については、つる五丁目三年間で五億円の費用をもって着手しておりますが、本年はその中核事業を実施することになります。

道路、緑地、分譲宅地の整備を新たな場所に行うとともに、既存の集落においては土地、建物の買収除却と住環境整備のための区画整備を施行し、公営住宅の建設、宅地の分譲、持家新築を促進し、またコミュニティの場として集会所施設整備事業を実施します。

教育文化の向上施策につきましては、都留市が古い歴史を持つ、城下町として発達してきたまちであり、文教都市の実現をめざすまちであるからには真剣な取組みが肝要であり、「ゆとりある教育」の場を確保したいと考えています。